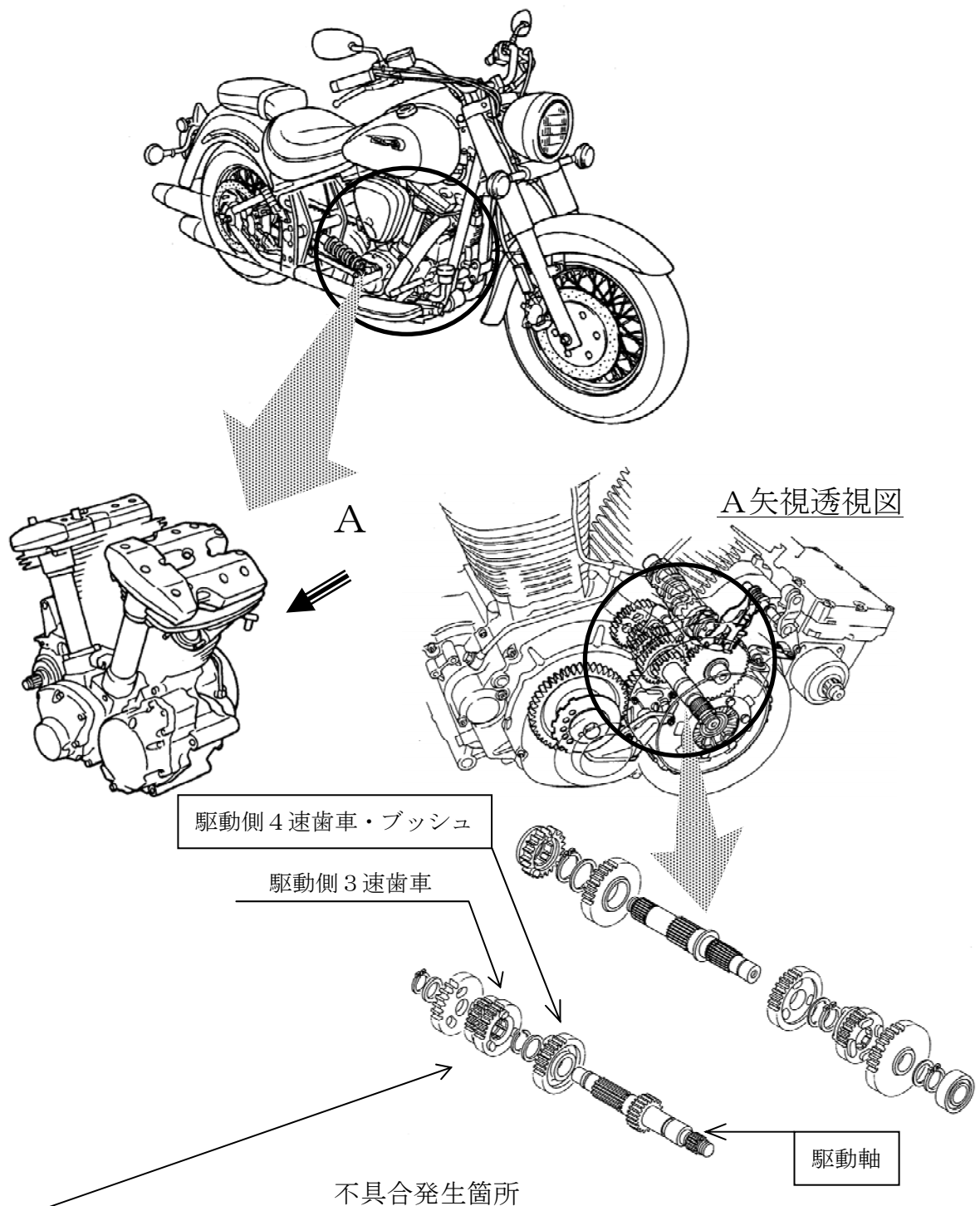


改善箇所説明図①

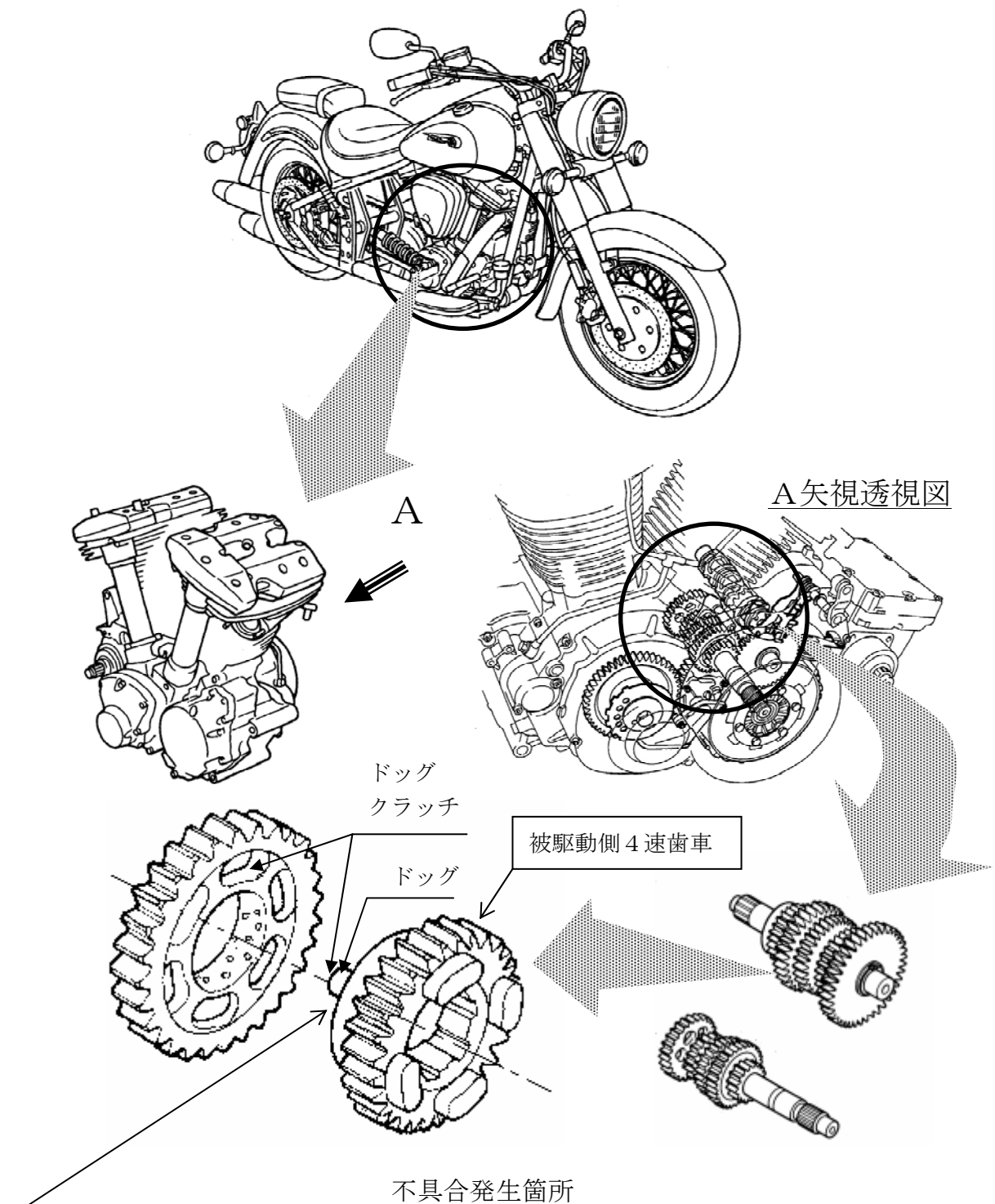


変速機において、駆動側 3 速歯車のドッグの加工精度が不適切なため、駆動側 4 速歯車のドッグとの噛み合い時に、4 速歯車が偏心回転を起こし、4 速歯車のブッシュが異常摩耗することがある。そのため、そのまま使用を続けると、4 速歯車を固定しているサークリップが外れ、3 速歯車と 4 速歯車が同時に噛み合うことがあり、最悪の場合、変速機がロックして走行できなくなるおそれがある。

改善の内容：全車両、駆動側 4 速歯車・ブッシュ及び駆動軸を対策品と交換する。なお、これらの対策品の準備に時間を要することから、当面の措置として、使用者に対し、DMにより使用停止を要請する。

注： は交換部品を示す。

改善箇所説明図②



変速機において、被駆動側 4速歯車に設けられたドッグクラッチのドッグの強度が不足しているため、変速時等の衝撃により当該ドッグが破損することがある。そのため、そのまま使用を続けると、破片が歯車に噛み込み、最悪の場合、変速機がロックして走行できなくなるおそれがある。

改善の内容：全車両、被駆動側 4速歯車を対策品と交換する。なお、これらの対策品の準備に時間を要することから、当面の措置として、使用者に対し、DMにより使用停止を要請する。

注： は交換部品を示す。